

#### 7 - 4 1995 年兵庫県南部地震前後の地震活動

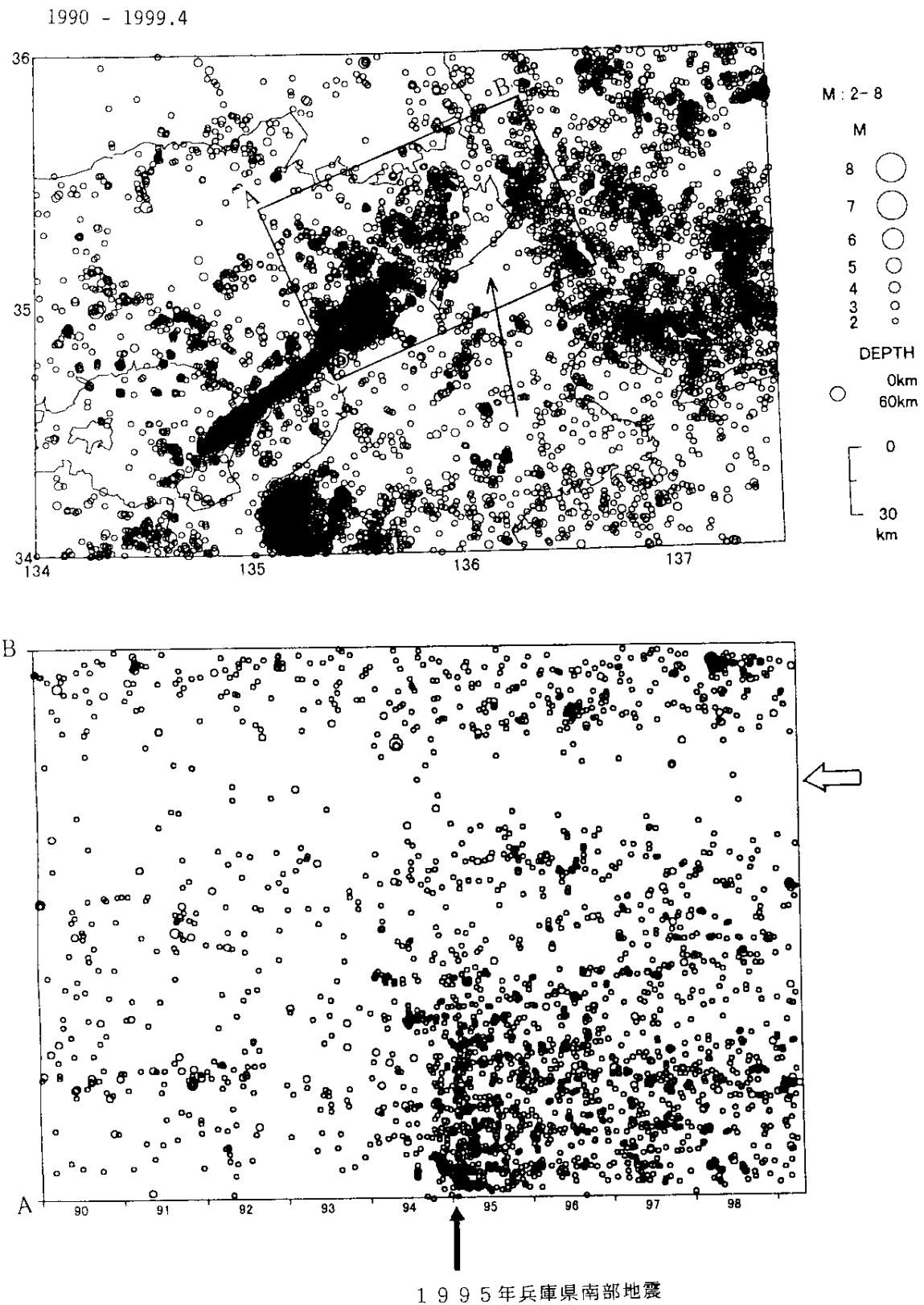
##### Some features in the seismic activity before and after the 1995 Hyogoken-Nanbu earthquake

日本大学 茂木 清夫

Nihon Univ. Kiyoo Mogi

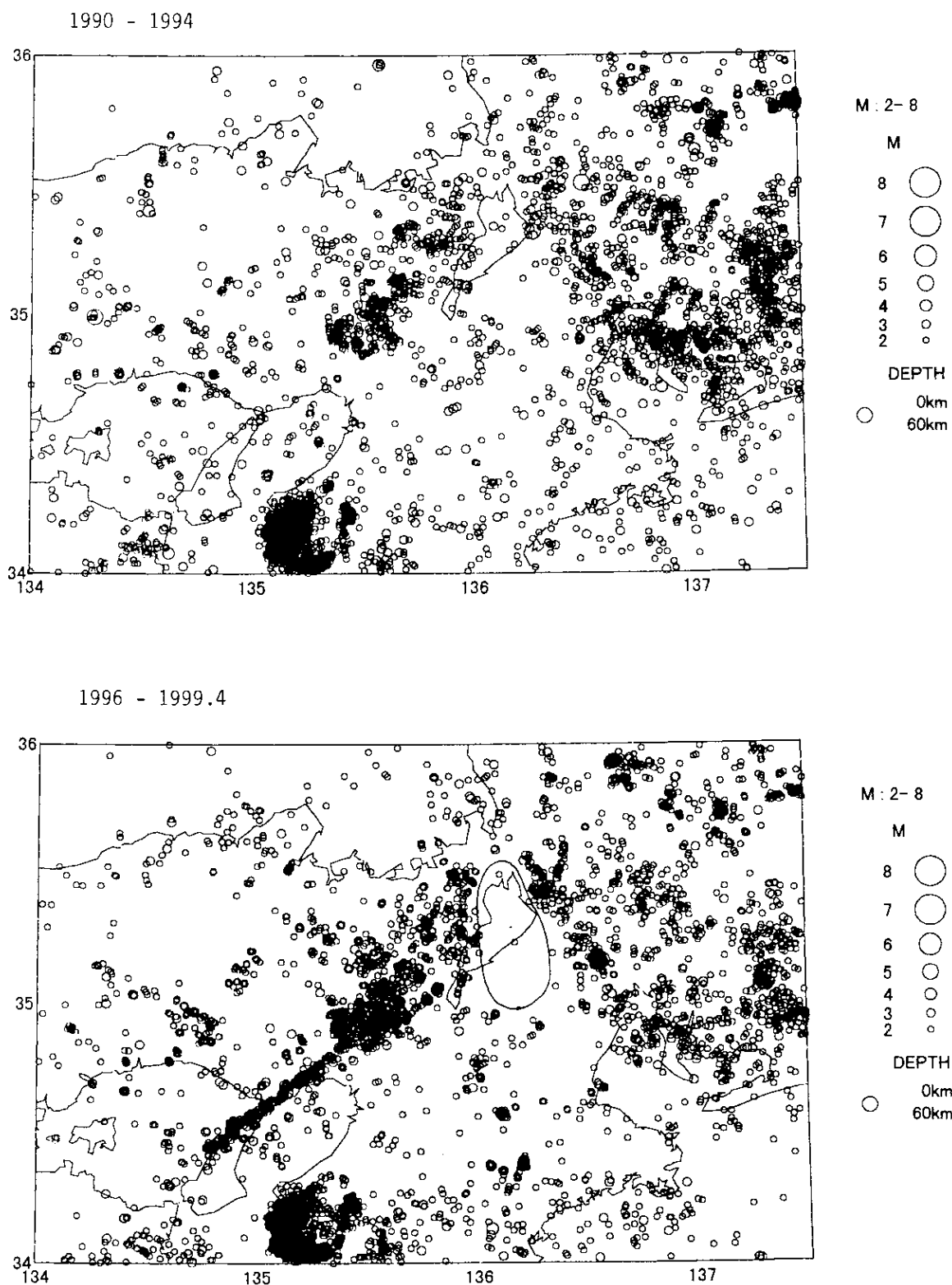
兵庫県南部地震前後の地震活動を調べた所，二，三の注目すべき結果が得られた。第 1 図の上段に示した，この地震の北西部の矩形の領域に注目してその時空間分布を見たのが下段の図で，大地震前の活発化が見られるとともに，白い矢印の領域が大地震後極端に静穏化したことがわかる。第 2 図に大地震前(1990 - 1994)と大地震後(1996 - 1999.4.30)の M2 以上の浅い地震の分布を示したが，第 1 図の矢印の地域にあたる琵琶湖とその隣接部で大地震後，極端に静穏化したことがわかる。また，その南の紀伊半島に至る地域で小地震のクラスターが目立っている。第 3 図は左図の 1.2.3.の地域についての時空間分布を示したが，1998 年以来，このクラスターの活動が活発化していることがわかる。この静穏化と群発地震の活発化は注目される。

図の作成には石川有三氏による SeisPC を使用した。



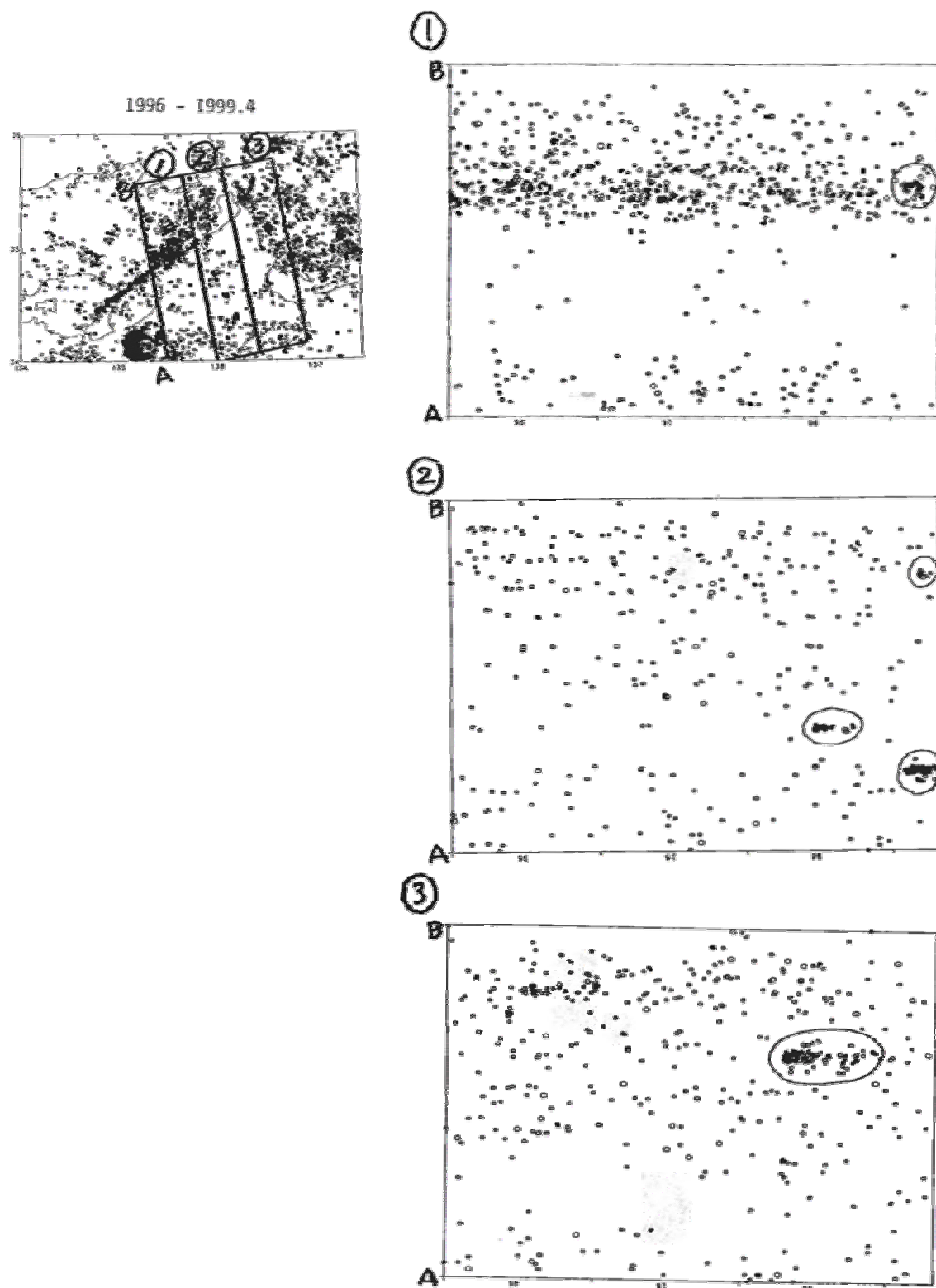
第1図 兵庫県南部地震の北東部の地震の地空間分布(1990 - 1994.4)

Fig.1 Space-time distribution of earthquakes before and after the 1995 Hyogoken-Nanbu earthquake in its northeastern region.



第 2 図 兵庫県南部地震の前(1990 - 1994)と後(1996 - 1999.4)の浅い地震の分布

Fig.2 Distributions of shallow earthquakes (M  $\geq$  2) before and after the 1995 Hyogoken-Nanbu earthquake.



第 3 図 左図の 1.2.3.の地域の地震の時空間分布。

最近、群発地震活動の活発化が目立つ。

Fig.3 Space-time distributions of shallow earthquakes in regions ①, ②, and ③. Since 1996, several swarm type earthquakes occurred.